

エコアクション21 更新審査

佐賀大学では地球環境問題に積極的に取り組む姿勢として、エコアクション21(EA21)の認証を取得し省エネ対策や環境教育に取り組んでいます。具体的な取り組みとして、CO₂排出量(電気、ガス、重油使用量)、廃棄物排出量、水使用量の削減に向けて 削減目標と活動計画の策定(Plan)、計画の実施(Do) 取り組み状況の確認・評価(Check) 全体の評価と見直し(Action)という PDCA サイクルで実施しています。また研究機関では、化学物質管理も求められます。

認証取得から2年を経過し、医学部も11月30日午後、12月1日午前にかけて更新審査を受けました。今回の審査の視点は、学生への環境教育とエネルギー負荷が大きい病院での省エネ対策でした。医学部では、EA21を知ってもらうための講義として、主題科目「環境科学」を昨年開講しています。環境報告書を使った講義と、実習としては、PC実習室で医学部のエネルギーの使用量からCO₂排出量の計算や、学内の廃棄物保管庫、自家発電設備、ボイラー室、廃液保管庫等の見学があります。それぞれの施設では、管理担当の職員に説明をお願いしています。環境対策は、教員だけではなく、経理部門、施設部門が関わる仕事であり、学生の教育にも関わることが重要と考えています。また企業や他大学の環境報告書を取り寄せ、佐賀大学の報告書と比較する実習を行い、改善点を提案してもらいました。その結果は、今年の報告書に反映されています。病院の省エネ対策では、審査員が病棟を視察し、病院長、看護部長の指揮の下に細かな管理が行われていることを確認されました。しかしながら、患者さんにも我慢をして頂いている現状であり、地球レベルでの環境対策と病院内での快適さをどう両立させるかが今後の課題です。

今回の医学部の審査では、皆様のご協力により、病院での省エネの努力だけでなく、教育面に関しても良い評価を得ることができました。(市場正良)

平成21年度第2回学生懇談会(学生代議員会)を開催

学生懇談会(学生代議員会)が、12月7日(月)に学生会役員及び各学年から選出された代議員と、濱崎医学部長を始め教員7名及び学生サービス課職員が出席して開催されました。なお、今回の懇談会には、教育・学生担当理事である瀬口理事にもご出席いただくことができました。

懇談会では、学生側からの要望や大学側からの報告・遵守事項等について意見交換を行いました。特に、医学科の新カリキュラムについては、解剖実習期間中における学生の修学状況が報告されるとともに、各教科の本試験や再試験の試験間隔が短く、それぞれの教科に対する勉強に時間をかけることができないなど、改善を望む意見が出されました。この件に対して、大学としてもより良いカリキュラム編成を目指して、今後1~2年生の意見を聞く機会を設

けるなどにより、検討していきたいとの回答がありました。今後も年に2回(6月と12月)学生懇談会(学生代議員会)は続けていきますので、要望や意見等がありましたら、学生会役員や各学年の代議員の方に提案していただきたいと思います。(学生サービス課)



大学評価・学位授与機構が佐賀大学を訪問調査

現在、佐賀大学では大学評価・学位授与機構による機関別認証評価を受審中であり、来年2月には評価結果が公表される予定です。この機関別認証評価は、大学の教育研究水準の質の向上と教育研究活動の改善に資するために、7年(以内)ごとに文部科学大臣が認証する認証評価機関が大学の教育研究、管理運営等の状況について外部評価を行うもので、その評価結果については社会に広く公表することとなっています(学校教育法第109条第2項及び学校教育法施行令第40条)。

今回実施された機関別認証評価では、機構が定める大学機関別認証評価実施大綱(平成21年度実施分)に基づき、自己評価書(6月末に提出)による審査とともに訪問調査(平成21年10月29日(木)~10月30日(金))を行い、次の11の基準により評価することとなっています。(大学評価基準)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 大学の目的 | 2 教育研究組織(実施体制) |
| 3 教員及び教育支援者 | 4 学生の受入 |
| 5 教育内容及び方法 | 6 教育の成果 |
| 7 学生支援者 | 8 施設・設備 |
| 9 教育の質の向上及び改善のためのシステム | |
| 10 財務 | 11 管理運営 |

なお、今回の訪問調査では、教育現場の視察とともに6名の評価委員による教員・支援スタッフとの面談や、現役学生及び卒業(修了)生との面談(意見・感想等の聴取)も実施され、医学部からは2名の学生と医学系研究科から2名の大学院学生(うち1名は医学部卒業生)が出席しました。出席した学生からは「忌憚なく思っていることを発言できた」との感想がよせられました。(学生サービス課)

教育広報部会

小田康友、池田豊子、市場正良、吉田和代、
江村正、藤田君支、阿部博美

ご意見をお待ちしています(oday@cc.saga-u.ac.jp)